

■ 注力事業紹介 電子辞書

小型軽量のボディに複数の辞書を収録し、いつでもどこでも持ち歩いてすばやくひける使い勝手の良さ、文字が見やすい拡大表示機能などで人気上昇中の電子辞書。カシオは拡大が続く国内市場でシェアNo.1を獲得している電子辞書のトップメーカーです。

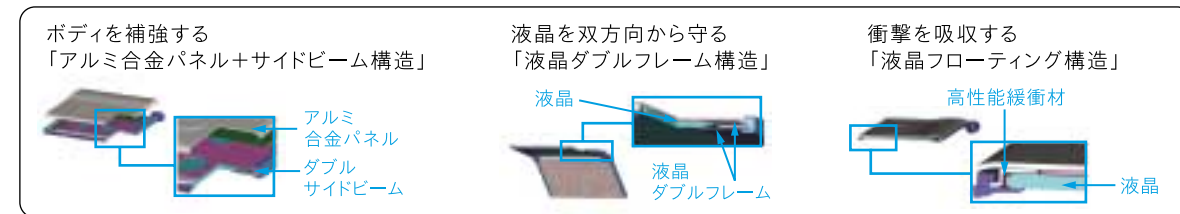


それぞれのお客様に向けて最適な商品を開発

当社の電子辞書「エクスワード」シリーズは、業界最多の幅広いラインアップを取り揃えています。国語・英和・和英・漢和辞典などに加え、百科事典や旅行会話集、各種用語辞典に至るまでの豊富な辞書を収録した生活・実用タイプや、大型英和辞典・英英辞典などを収めた英語専門タイプ、高校生に必須の古語辞典を収録した学習タイプなども用意。さらにドイツ語・フランス語・中国語などの英語以外の言語にも対応し、発音もできる本格外国語対応モデルも揃えています。このほか、近年では辞書データを後から追加できるタイプも人気です。当社は学生層からビジネス層・エグゼクティブ層まで、お客様ごとに使う環境を想定して必要なコンテンツや機能を開発し、多彩なニーズに対応しています。

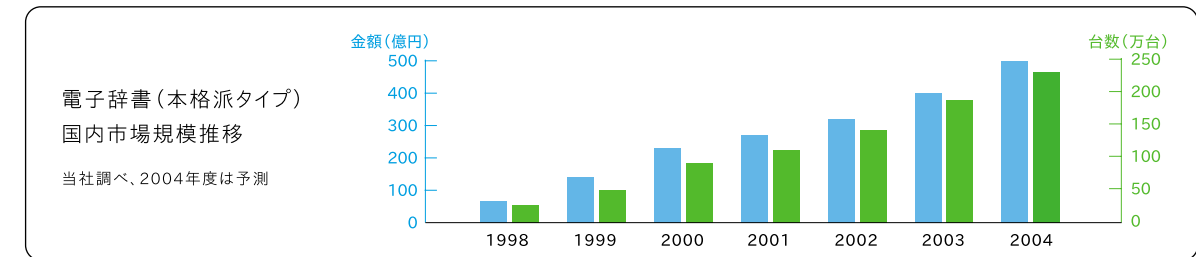
使いやすさを支える独自技術

当社はモバイル機器で培った高密度実装技術を活かし、薄型ボディに最大50種類もの辞書を収録し、見やすい大画面液晶を搭載。また、通勤・通学で常に持ち運ぶことや、机からの落下も想定し、独自の衝撃吸収技術「TAFACOT」を採用。衝撃や振動に強い構造により、安心して毎日使える堅牢性を実現させています。



海外展開・市場の将来性

近年は学校での授業に電子辞書が使用されるケースも増え、電子辞書の市場は順調に拡大中です。国内市場規模は、2004年度には500億円(当社予測)に達する見込みです。また国内だけでなく、海外には学生数で日本の26倍、社会人数で14倍の巨大な潜在需要があります。当社は既にドイツ、韓国、中南米でも発売を開始し、海外への展開も積極的におこなっています。



開発者の談話

商品開発のポイントとは?

お客様ごとに最適な商品を提供することを心がけています。収録辞書の違いだけでなく、商品の形状についても学生であれば使いやすさと携帯性を両立させたハガキサイズ、ビジネスマンなら背広のポケットに入る名刺入れサイズ、ご高齢者に向けては見やすさと入力やすさに配慮した少し大きめの文庫本サイズといった形状展開を実施しています。



開発本部 第一コンシューマ統轄部
第二開発部 商品企画室 大島 淳

技術的な注力点は?

携帯性を維持したまま毎日の使用に耐えうる強度を確保するため、素材の選定や構造設計で試行錯誤を繰り返し、落下や加圧など様々な耐久試験をおこなっています。学生のユーザーが多い関数電卓で培ったノウハウが役に立っています。

今後の商品開発の方向は?

膨大な文字情報を最大限に活用するための検索機能や電子辞書ならではの発音機能のほか、単語帳機能など学習に役立つ機能をさらに発展させ、学習ツールとして進化させたいと考えています。